

中九州短期大学 2020 年度入学生対象 経営福祉学科 介護福祉士コース カリキュラムマップ

介護福祉士コース学習成果	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
1. 社会生活におけるマナーの習得	ライフプランニングⅠ (注1)	ライフプランニングⅡ (注1)	ライフプランニングⅢ (注1)	ライフプランニングⅣ (注1)
2. 尊厳を支えるケアの実践	介護実習Ⅰa	介護実習Ⅰb	介護実習Ⅰc 介護総合演習Ⅲ	介護実習Ⅱ 介護総合演習Ⅳ
3. 現場で必要とされる実践的能力	生活支援技術Ⅰ	生活支援技術Ⅳ	生活支援技術Ⅵ	生活支援技術Ⅹ
4. 自立支援を重視し、これからの介護ニーズ、政策にも対応できる	法学Ⅰ 社会の理解Ⅰ	介護基本Ⅱ 法学Ⅱ	社会の理解Ⅱ	介護基本Ⅳ
5. 施設・地域(在宅)を通じた汎用性ある能力	生活支援技術Ⅲ	生活支援技術Ⅶ	生活支援技術Ⅷ	地域福祉論
6. 心理的・社会的支援の重視	発達と老化の理解Ⅰ	発達と老化の理解Ⅱ	障がい理解Ⅰ 心理学	障がい理解Ⅱ
7. 予防からリハビリテーション、看取りまで、利用者の状態の変化に対応できる	認知症の理解Ⅰ	認知症の理解Ⅱ	からだのしくみⅡ	
8. 多職種協働によるチームケア	介護総合演習Ⅰ	介護総合演習Ⅱ		人間関係とコミュニケーション
9. 一人でも基本的な対応ができる	生活支援技術Ⅱ	生活支援技術Ⅴ	生活支援技術Ⅸ	
10. 「個別ケア」の実践	介護過程Ⅰ	介護過程Ⅱ	介護過程Ⅲ	介護過程Ⅳ
11. 利用者・家族、チームに対するコミュニケーション能力や的確な記録・記述力	コミュニケーション技術Ⅰ	コミュニケーション技術Ⅱ	介護基本Ⅲ	
12. 関連領域の基本的な理解	からだのしくみⅠ 医療的ケア概論Ⅰ	からだのしくみⅠ 医療的ケア概論Ⅱ	医療的ケア概論Ⅲ 医療的ケア演習	からだのしくみⅢ
13. 高い倫理性の保持	介護基本Ⅰ	社会福祉概論 介護基本Ⅴ		介護基本Ⅵ

(注1) ライフプランニングは卒業必修です。

中九州短期大学 2020 年度入学生対象経営福祉学科 国際・ビジネスコース 学習成果カリキュラム対応表

国際・ビジネスコース学習成果		1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
①社会生活におけるマナーの習得	半期	ライフプランニングⅠ (注1)	ライフプランニングⅡ (注1)	ライフプランニングⅢ (注1)	ライフプランニングⅣ (注1)
②他者とのコミュニケーション力	半期	倫理学Ⅰ・英会話Ⅰ・日本語基礎演習・哲学Ⅰ (閉講)	倫理学Ⅱ・英語基礎・英会話Ⅱ・日本語基礎演習・哲学Ⅱ (閉講)	英語応用・中国語Ⅰ (閉講)	中国語Ⅱ (閉講)
③自分の考えを表現する力	半期	文学Ⅰ・文章技法Ⅰ (閉講)	文学Ⅱ・文章技法Ⅱ (閉講)		システム設計
④社会に対する理解	半期	社会学概論Ⅰ・情報ビジネス論Ⅰ・日本の歴史と文化 (閉講)	社会学概論Ⅱ・情報ビジネス論Ⅱ・海外研修・日本の歴史と文化 (閉講)	税理事務実習	
⑤社会における企業の役割	半期	経営学Ⅰ	中小企業論・経営学Ⅱ		
⑥社会の経済活動	半期	経済統計		経済学Ⅰ・総合政策論	経済学Ⅱ・国際経済論
⑦身近な法律に対する基礎的な理解	半期	法学Ⅰ	法学Ⅱ	所得税法・法人税法 (閉講)	相続税法
⑧パソコン活用能力	半期	コンピュータ概論	コンピュータテラー	プログラミング演習Ⅰ	プログラミング演習Ⅱ
⑨情報収集整理能力	半期	コンピュータ概論	コンピュータテラー	e-ビジネス論	システム設計
⑩数的問題解決能力	半期	簿記	簿記演習	情報ビジネス論Ⅲ (閉講)	会計学

(注1) ライフプランニングは卒業必修です。

①から⑩までの学習成果の評価・測定は以下のように行う。

学修成果評価値 = 当該学習成果に対応する各科目の GP 値の合計 ÷ 当該学習成果に対応する各科目数

各年度の学生の学習成果評価値の平均と分布をもとにして各年度の学習成果の達成状況を比較・分析する。

中九州短期大学 2020年度入学生対象 幼児保育学科 学習成果カリキュラムマップ

学習成果	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
①幼稚園教諭二種免許状と保育士資格を取得し、保育者として就職する。	全科目対象			
②建学の精神に基づく人間教育や保育の専門教育を通して、保育者としての基礎的な教養や倫理観、ならびに保育の専門的な知識・技能を身につけている。 ③各種実習や保育の専門教育を通して、保育者としての実践的な思考力・判断力・表現力の基礎を身につけている。 ④保育者としての専門性を自覚し、社会的な常識や幅広い教養、時代にあった生活感を身につけている。 なお、上記②～④の学習成果は以下のⅠ．～Ⅴ．の五つの要素から構成される。				
Ⅰ．保育者としての基礎的教養の修得	基礎ゼミ		卒業研究	
	外国語コミュニケーション	海外研修 体育講義	キャリアスタディ 心理学	日本国憲法 人間研究
Ⅱ．保育者としての基礎的技術の修得	保育実習指導Ⅰ 基礎音楽		保育実習指導Ⅱ・Ⅲ 教育実習指導／教育実習	
	体育実技	保育実習Ⅰ	国語表現法 保育実習Ⅱ・Ⅲ	保育・教職実践演習(幼稚園)
Ⅲ．保育及び援助の目的の理解	保育原理 社会福祉 社会的養護Ⅰ	保育者論 こども家庭福祉	教育原理 こども家庭支援論 特別支援教育論	教育制度論
Ⅳ．保育及び援助の対象の理解	こどもの保健		こどもの食と栄養(※前期と後期のどちらか一方を履修) 臨床心理学	
	保育の心理学	こどもの理解と援助	こどもの発達障害 保育現場の人間関係 障害総論	こども家庭支援の心理学
Ⅴ．保育及び援助の方法の理解	障害児保育 保育内容指導法 保育内容【表現Ⅱ】 乳児保育Ⅰ		保育内容【健康】 情報機器演習(※前期と後期のどちらか一方を履修)	
	保育内容【表現Ⅰ】 保育内容【言葉】 こどもと健康 こどもと人間関係 こどもと環境	保育内容総論 保育内容【人間関係】 保育内容【環境】 こどもと言葉	こどもと表現 こどもの健康と安全 社会的養護Ⅱ 乳児保育Ⅱ	保育・教育課程論(計画と評価) 教育方法論 こどもの遊びと運動学 こどもの造形遊び

中九州短期大学 2021 年度入学生対象 経営福祉学科 介護福祉士コース カリキュラムマップ

介護福祉士コース学習成果	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
① 社会生活におけるマナーの習得	ライフプランニングⅠ (注1)	ライフプランニングⅡ (注1)	ライフプランニングⅢ (注1)	ライフプランニングⅣ (注1)
② 高い倫理性の保持		社会福祉概論		
③ 尊厳と自立を支えるケアを実践する	介護実習Ⅰa 介護総合演習Ⅰ	介護実習Ⅰb 介護総合演習Ⅱ	介護実習Ⅰc 介護総合演習Ⅲ	介護実習Ⅱ 介護総合演習Ⅳ
④ 専門職として自立的に介護過程の展開ができる	介護過程Ⅰ	介護過程Ⅱ	介護過程Ⅲ	介護過程Ⅳ
⑤ 身体的な支援だけでなく、心理的・社会的支援も展開できる	生活支援技術Ⅰ 生活支援技術Ⅲ	生活支援技術Ⅴ 生活支援技術Ⅶ	心理学 生活支援技術Ⅵ/生活支援技術Ⅷ 生活支援技術Ⅸ	生活支援技術Ⅹ
⑥ 介護ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応し、本人や家族等のエンパワメントを重視した支援ができる	認知症の理解Ⅰ	認知症の理解Ⅱ	障害の理解Ⅰ	障害の理解Ⅱ
⑦ QOL (生活の質) の維持・向上の視点を持って、介護予防からリハビリテーション、看取りまで、対象者の状態の変化に対応できる	発達と老化の理解Ⅰ こころとからだのしくみⅠ 医療的ケア概論Ⅰ	発達と老化の理解Ⅱ こころとからだのしくみⅠ 医療的ケア概論Ⅱ	こころとからだのしくみⅡ 医療的ケア概論Ⅲ 医療的ケア演習	こころとからだのしくみⅡ
⑧ 地域の中で、施設・在宅にかかわらず、本人が望む生活を支えることができる	介護の基本Ⅰ	介護の基本Ⅱ	介護の基本Ⅲ	介護基本Ⅳ 地域福祉論
⑨ 関連領域の基本的なことを理解し、多職種協働によるチームケアを実践する	生活支援技術Ⅱ	生活支援技術Ⅳ	人間関係とコミュニケーションⅡ	介護の基本Ⅵ
⑩ 本人や家族、チームに対するコミュニケーションや、的確な記録・記述ができる	人間関係とコミュニケーションⅠ コミュニケーション技術Ⅰ	コミュニケーション技術Ⅱ		
⑪ 制度を理解しつつ、地域や社会のニーズに対応できる	社会の理解Ⅰ 法学Ⅰ		社会の理解Ⅱ 法学Ⅱ	
⑫ 介護職の中で中核的な役割を担う		介護の基本Ⅴ		

(注1) ライフプランニングは卒業必修です。

中九州短期大学 2021 年度入学生対象経営福祉学科 国際・ビジネスコース 学習成果カリキュラム対応表

国際・ビジネスコース学習成果		1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
①社会生活におけるマナーの習得	半期	ライフプランニングⅠ (注1)	ライフプランニングⅡ (注1)	ライフプランニングⅢ (注1)	ライフプランニングⅣ (注1)
②他者とのコミュニケーション力	半期	倫理学Ⅰ・英会話Ⅰ・日本語基礎演習・哲学Ⅰ (閉講)	倫理学Ⅱ・英語基礎・英会話Ⅱ・日本語基礎演習・哲学Ⅱ (閉講)	英語応用・中国語Ⅰ (閉講)	中国語Ⅱ (閉講)
③自分の考えを表現する力	半期	文学Ⅰ・文章技法Ⅰ (閉講)	文学Ⅱ・文章技法Ⅱ (閉講)		システム設計
④社会に対する理解	半期	社会学概論Ⅰ・情報ビジネス論Ⅰ・日本の歴史と文化 (閉講)	社会学概論Ⅱ・情報ビジネス論Ⅱ・海外研修・日本の歴史と文化 (閉講)	税理事務実習	
⑤社会における企業の役割	半期	経営学Ⅰ	中小企業論・経営学Ⅱ		
⑥社会の経済活動	半期	経済統計		経済学Ⅰ・総合政策論	経済学Ⅱ・国際経済論
⑦身近な法律に対する基礎的な理解	半期	法学Ⅰ	法学Ⅱ	所得税法・法人税法 (閉講)	相続税法
⑧パソコン活用能力	半期	コンピュータ概論	コンピュータテラー	プログラミング演習Ⅰ	プログラミング演習Ⅱ
⑨情報収集整理能力	半期	コンピュータ概論	コンピュータテラー	e-ビジネス論	システム設計
⑩数的問題解決能力	半期	簿記	簿記演習	情報ビジネス論Ⅲ (閉講)	会計学

(注1) ライフプランニングは卒業必修です。

①から⑩までの学習成果の評価・測定は以下のように行う。

学修成果評価値 = 当該学習成果に対応する各科目の GP 値の合計 ÷ 当該学習成果に対応する各科目数

各年度の学生の学習成果評価値の平均と分布をもとにして各年度の学習成果の達成状況を比較・分析する。

中九州短期大学 2021年度入学生対象 幼児保育学科 学習成果カリキュラムマップ

学習成果	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
①幼稚園教諭二種免許状と保育士資格を取得し、保育者として就職する。	全科目対象			
②建学の精神に基づく人間教育や保育の専門教育を通して、保育者としての基礎的な教養や倫理観、ならびに保育の専門的な知識・技能を身につけている。 ③各種実習や保育の専門教育を通して、保育者としての実践的な思考力・判断力・表現力の基礎を身につけている。 ④保育者としての専門性を自覚し、社会的な常識や幅広い教養、時代にあった生活感を身につけている。 なお、上記②～④の学習成果は以下のⅠ．～Ⅴ．の五つの要素から構成される。				
Ⅰ．保育者としての基礎的教養の修得	基礎ゼミ		卒業研究	
	外国語コミュニケーション	海外研修 体育講義	キャリアスタディ 心理学	日本国憲法 人間研究
Ⅱ．保育者としての基礎的技能の修得	保育実習指導Ⅰ 基礎音楽		保育実習指導Ⅱ・Ⅲ 教育実習指導／教育実習	
	体育実技	保育実習Ⅰ	国語表現法 保育実習Ⅱ・Ⅲ	保育・教職実践演習(幼稚園)
Ⅲ．保育及び援助の目的の理解	保育原理 社会福祉 社会的養護Ⅰ	保育者論 こども家庭福祉	教育原理 こども家庭支援論 特別支援教育論	教育制度論
Ⅳ．保育及び援助の対象の理解	こどもの保健		こどもの食と栄養(※前期と後期のどちらか一方を履修) 臨床心理学	
	保育の心理学	こどもの理解と援助	こどもの発達障害 保育現場の人間関係 障害総論	こども家庭支援の心理学
Ⅴ．保育及び援助の方法の理解	障害児保育 保育内容指導法 保育内容【表現Ⅱ】 乳児保育Ⅰ		保育内容【健康】 情報機器演習(※前期と後期のどちらか一方を履修)	
	保育内容【表現Ⅰ】 保育内容【言葉】 こどもと健康 こどもと人間関係 こどもと環境	保育内容総論 保育内容【人間関係】 保育内容【環境】 こどもと言葉	こどもと表現 こどもの健康と安全 社会的養護Ⅱ 乳児保育Ⅱ	保育・教育課程論(計画と評価) 教育方法論 こどもの遊びと運動学 こどもの造形遊び